

An epidemiological survey on food-dependent exercise-induced anaphylaxis in kindergartners, schoolchildren and junior high school students

出典 Asia Pac J Public Health. 1994;7(1):26-30.
(<http://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed/8074941>)

著者 Tanaka S

調査地域 静岡県磐田市

調査時期 1992 年

調査対象 幼稚園～中学生 (3～15 歳)

依頼数 528 人

回収率 100%

有効回答率 100%

診断方法 教員の申告

有症率 幼稚園児 : 0%

小学生 : 0.06%

中学生 : 0.21%

調査概要 静岡県磐田市内の幼稚園児、小学生、中学生の食物依存性運動誘発アナフィラキシーの有症率について調査した論文。幼稚園児に発症例はなかった。中学生の有症率は小学生の 3.5 倍で、男児は女児の 2 倍であった。